◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	GT-M201/ボンフロン屋根ラク雪HBC工法(無機下地)						
◇適用素地	スレート瓦、セメント瓦						
◇使用材料	下塗	ルーフプライマーEP	主剤 硬化剤	12.0 kg 3.0 kg	15.0	kg / セット	
	中塗	ボンフロン#1000HB中塗	主剤硬化剤	15.0 kg 3.0 kg	18.0	kg / セット	
		ボンフロンシンナー	シンナー		16.0	l / 缶	
	上塗	ボンフロンラク雪エナメルGT	主剤 硬化剤 添加剤	11.8 kg 2.0 kg 0.7 kg	14.5	kg / セット	
		ボンフロンシンナー	シンナー		16.0	l / 缶	

工程		使用材料	希釈率 (%)	標準所要量 ^{注1}	塗回数·	塗装間隔(23℃)		+
				(kg / m²)		工程内	工程間	施工方法
素地調整		被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。						
1	下塗	ルーフプライマーEP	既調合	0.20 ~ 0.24	2~3	_	16h以上 7日以内	刷毛・ローラー
		主剤 / 硬化剤 = 12 / 3		0.24 ~ 0.30			/口以内	エアレス
2 -	- ×	ボンフロン#1000HB中塗	専用シンナー	0.07 ~ 0.09		1	3h以上 7日以内	刷毛・ローラー
	中塗	主剤 / 硬化剤 = 15 / 3	10 ~ 40	0.09 ~ 0.12				エアレス
		ボンフロンラク雪エナメルGT	専用シンナー	0.09 ~ 0.12		1 —		刷毛・ローラー
3	上塗	主剤/硬化剤/添加剤 = 11.8 / 2 / 0.7	10 ~ 40	0.12 ~ 0.16	1		_	エアレス
		合 計			4~ 5			

注1) 標準所要量については、『塗装材料(希釈する前)の理論塗付量(kg/m²) × 100 / 塗着効率(%)』で算出しております。 所要量は被塗物の形状や希釈等の塗装条件などによって増減することがありますのでご注意ください。 各種施工方法の塗着効率を下記に示します。

施工方法	塗着効率(%)				
刷毛・ローラー	80~100				
エアレス	60 ~ 80				
各種吹付けガン	50 ~ 70				

エアレス圧力(参考)5~10Mpa·50~100kg/cmプ

- 注2) ボンフロンラク雪エナメルGTは、主剤・硬化剤・添加剤の3液タイプになっています。
- 注3) ボンフロンラク雪エナメルGTは、配合前に主剤を良く攪拌してくだい。
- 注4) 艶ありのローラー施工は、なるべく短毛を使用してください。
- 注5) 雨すじ汚れに関しては、一般の溶剤系塗料に比べて汚れやすい傾向にあります。

注6) 上塗 艶の種類

	艶有り	7分艷	5分艶	3分艶	艶消し
ボンフロンラク雪エナメルGT	0	0	0	0	0

- ※ 艶有り以外をローラー施工する場合は、光沢ムラが生じる為、避けてください。
- ※ 艶有り以外をエアレス施工する場合は、一度の所要量を超えると、指定した艶に仕上がらない可能性がありますので 所要量を遵守して下さい。
- ※ 特記 本仕様書と共に下記留意点を必ずご確認ください。
 塗装工事における留意点≪強・弱溶剤塗料共通≫【適応:無機系素地】